

• 工事概要

本学の放射線実験施設 2階建 1,382㎡（以下当施設）は、関係法令にもとづき適正な運用に努めているところです。近年、バイオサイエンスの研究に重要となる遺伝子発現やタンパク質リン酸化の解析については、放射性同位元素を使用しないイメージング装置を使った解析が多く行われるようになってきています。

放射性同位元素を使用する取込み実験などには当施設が不可欠ですが、当施設における実験利用者数と使用頻度も少なくなっていることから当施設を大幅に縮小（約半分に）することとした。

このため、放射性同位元素を使用するスペースを縮小し（1階のみ使用）、残りの部分（2階）については有効活用として、一般的な実験スペースとして再配分するとともに、当施設の老朽化した設備の更新を行うことで、保守管理コスト・光熱費の縮減及び施設の長寿命化を実現します。

• 工事期間

工事はH29年度内完成を目標とし、現在 監督官庁である原子力規制庁に申請を行っています。

• モニタリング停止期間について

これまで、生駒市との環境協定にもとづき、モニタリング（線量当量率測定結果報告）を適正に行い、毎月、生駒市に対し報告を行って来たところですが、工事に伴い停止期間や変更が発生します。

モニタリング停止期間

平成29年8月～11月末日 1階停止（2Fのみを報告）

平成29年12月～平成30年2月末日（工事に伴い全面停止） 報告一時中断

平成30年3月（工事完成後）放射線実験施設は1階のみで運用開始。 1階のみ報告開始

平成29年度 放射線実験施設改修スケジュール

内容	H29												H30							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4				
手続き関連		設計検討・書類作成				管理区域の一部解除申請						1階 完了 報告	1階 完成 検査							
改修工事					設計・積算		公告		取札 準備		開札		1階改修工事		2階 2階 解除改修					
モニタリング					1階停止(2階のみ計測)						計測停止		以降1階のみ							
運用面					1階使用不可		2階使用可能		1階使用不可		2階使用不可		1階使用可能							
																	施設使用不可期間			



赤枠「放射線実験施設」



赤枠「建物外観」



「建物内部」